

店舗建設部

こんな人に向いています

- マニュアルや前例を鵜呑みにせず、「なぜ？」を深掘りできる人
- 建築の制約があっても、最善の提案を楽しんで考えられる人
- 自分の描いた図面が店舗の形と成果に直結する仕事に挑みたい人

身につくスキル

図面一つで経営を動かす
意思決定力

制約条件下で最適解を導く
問題解決力

専門業者・行政と合意形成する
交渉・調整力

コストを利益に変える、
論理的な思考力

[店舗建設部のお仕事]

設計企画・図面の作成

標準図面を基に、地域特性や土地条件を踏まえた配置を最適化します。動線・視認性・安全性を緻密に調整し、使い勝手と投資効率の最大化を図ります。用地を最大の収益資産へと進化させる設計を確立します。

店舗設備の修繕

設備更新や計画的改装を通じて、管理費を抑えつつ売場環境を刷新し、既存店の売上向上と資産価値の最大化を図ります。



工事管理

施工業者との交渉や工程管理を通じ、徹底した低コストと最短工期を実現し、投資回収を早めて、経営効率を高めます。



店舗意匠の更新

ブランドコンセプトを視覚化し、集客に繋がる外観を構築することで、建築面から「選ばれるブランド」を創出します。



どんな部署?

ローコストオペレーションを実現する建築を追究



店舗建設部は、出店用地決定後の新店建設から既存店の改装、日常的な修繕までを担い、店舗を「運営できる状態」に保つ部署です。図面チェックや行政・設計事務所との調整を通じて、地域条件に応じた最適な設計を行い、同時に徹底したコスト削減を追求します。建築費用の大半は、建材の種類、設備仕様、構造、工法などが決まる図面の段階で確定します。そのため、柱の配置や素材の選び方、設備の仕様を工夫するだけで、工事内容そのものが変わり、数百万単位のコスト削減が可能になります。こうした判断で工期短縮や開店前倒しも実現し、営業利益率の向上に直結します。建築を通じて投資を利益に変え、しまむらグループの成長を支える最前線です。

店舗建設部のお仕事

挑戦できること!

1 新しいブランドを “店舗づくり” から形にする

チャンプルのリニューアルでは外観・内装の色や素材、レイアウトを白紙から検討し、「どんなお店に見せたいか」「どんなお客様に来てほしいか」を空間で表現しました。店舗がブランド印象を決めるため、設計段階から事業部と仕様を決定します。自分の判断で店舗の印象が変わる、ブランド価値に直結する責任ある仕事です。

2 制約を突破して、最適解の図面をつくる

東京スカイツリー周辺などの都心部物件では、変形地や厳しい行政規制が立ちばかり、高い建築水準が求められます。限られた敷地で駐車場と売場を最大化するため、現場調査と設計者との徹底した議論を重ね、制約を突破して最適解の図面を導き出す醍醐味があります。

図面一つで、数億円の現場を動かす

図面で描いた配置、細かい工夫がそのまま完成した店舗に実装された瞬間に、この仕事の醍醐味を感じます。新店舗建設では、上司からの指摘を受けて図面を練り直し、最適解に至った時の達成感が大きいです。数億円規模のプロジェクトを動かす経験を通じた成長を実感できます。

主幹
A.Aさん



現場の不満を “仕組み” に変えて解消する

修繕担当として全国の店舗から寄せられる「雨漏りが直らない」「同じ不具合で何度も業者を呼んでいる」「修理のたびに営業に支障が出る」といった声と日々向き合ってきました。単に直すだけではなく、「なぜ繰り返すのか」「どうすれば店舗の負担を減らせるか」を考え、修繕方法や手配の流れそのものを見直しています。現場の困りごとを一つずつ解消していくことで、店舗が本来の仕事に集中できる環境をつくることに、大きなやりがいを感じています。

主任
Y.Sさん



ある1日の仕事

- 8:45 **始業**
業務開始。
- 9:00 **報告内容まとめ**
前週週報記載の報告事項について、図面等の報告内容を準備します。
- 10:00 **開発部打合せ**
担当店舗の許認可進捗や懸案事項について開発担当者と協議します。
- 12:00 **昼食**
- 13:00 **役員打合せ**
前週週報の報告を行い、役員からの承認を得ます。
- 15:00 **部会**
経営会議の連絡事項確認や、コストダウン提案の情報を共有します。
- 16:00 **店装部打合せ**
新規店舗、着工済み店舗の許認可の進捗、懸案事項の打合せを行います。
- 17:45 **退社**



[部長メッセージ]

店舗建設部は、「早く、安く、売れる店舗」をどう実現するかという正解のない課題に挑む部署です。判断一つで数百万の利益を左右し、その積み重ねが経営を支えます。店舗づくりの前提条件そのものを見直すことで、しまむらグループのローコスト体質を土台からつくっています。設計や施工の慣習を変え、現場のやり方を更新し続けることで成長を生み出す、未来の経営人材を求めています。

部長 Y.Tさん

